

浄水カートリッジ取り替え時の注意

- 清潔な手で取り替えてください。

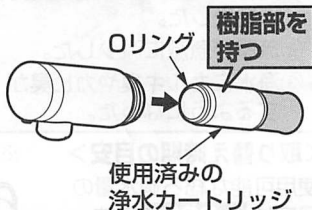
浄水器兼用混合栓の場合

<取り外し時>

- ①吐水ヘッドを回してスパウト部から取り外す。



- ②樹脂部を持ち吐水ヘッドからカートリッジを外す。

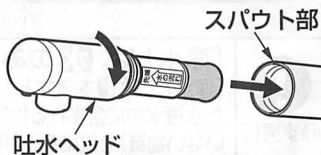


<取り付け時>

- ①樹脂部を持ち吐水ヘッドにカートリッジを差し込む。

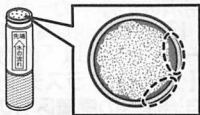


- ②吐水ヘッドをスパウトに差し込み、吐水ヘッドを回して取り付ける。



浄水カートリッジの端面について

色が付いているように見える部分は、中空糸（微粒子をろ過する糸状膜）を固定する樹脂の色です。（この樹脂の安全性は確認済みです）汚れではありませんのでご安心してご使用ください。



使用上の注意

- 新築やリフォーム、受水槽・配管などの掃除や水道工事の際は、大量のさびやごみが水道水に混入する場合がありますため、浄水カートリッジを取り外した状態で水道水を流し、濁りがなくなってから浄水カートリッジを取り付けてください。
- 浄水カートリッジは水道水中の濁りや塩素などを除去するため、流量が少なくなるとともに、塩素などの除去性能も低下します。以下のような場合は、必ず浄水カートリッジを取り替えてください。

- ①流量が約1L/分
(180mLのコップ1杯10秒)
に減少した。
- ②流量が急激に減少した。
- ③浄水にカルキ臭やカビ臭が
するようになった。

使い始め



5秒程度

取り替え時期



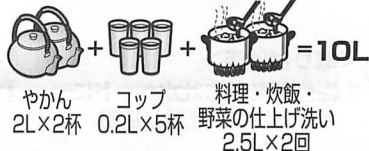
10秒以上

※流量は水圧により変動します。
おおまかな目安とと考えてください。

<取り替え時期の目安>

※10L/日の使用量の目安

使用可能な総ろ過水量の
目安は **1,200L** です。



1日に10Lで使用の場合：約**4カ月**

1日に20Lで使用の場合：約**2カ月**

⚠ 注意



必ず実行

「浄水」は、**水**のみを流して使用する

「浄水」で **湯** を流すと、活性炭で吸着された水道水中に含まれる物質(除去対象としていない物質)を放出する可能性があります。



「浄水」を湯としてご使用いただく場合は、水で出した「浄水」を沸かしてください。

浄水カートリッジの処分

使用済みの浄水カートリッジは、各自治体の区分に従って捨ててください。区分が不明な場合は、燃えないごみとして捨ててください。浄水カートリッジは以下の物で構成されています。

【ケース】プラスチック 【活性炭】炭 【中空糸膜】プラスチック

各自治体への廃棄区分の問い合わせにご利用ください。区分が不明な場合、燃えないごみとして扱うのは、内部の水が抜けないためです。内部に溜まっている水は、元々水道水ですので、人体への害はありません。